

令和5年度当初予算案（概要）

～ 宮崎再生予算（骨太な骨格予算）案～

目 次

I 予算額	1
II 予算編成の考え方	2
III 予算案の概要	3
IV 予算案のポイント	6

I 予算額

宮崎再生予算

(骨太な骨格予算)

再生・復興

安全・安心

活力・未来

○ 令和5年度当初予算 (一般会計) **6,557億円**

(対前年度比 142億円、2.2%増)

(単位：億円、%)

区分	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	対前年度 増減額	対前年度 増減率
一般会計	6,556.8	6,414.8	142.1	2.2
特別会計	2,007.9	2,112.7	▲104.8	▲5.0
公営企業会計	674.5	577.0	97.5	16.9

※四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しないことがある。(以下、同じ)

Ⅱ 予算編成の考え方

□ 骨太な骨格予算の編成

- ・ 宮崎再生などの本県の課題に継続的かつ重点的に取り組む必要があることから、年間を通して必要となる経費を計上
- ・ 6月補正予算において、宮崎再生の更なる加速化に要する経費等を追加計上予定

□ 優先度の高い施策の推進

- ・ 宮崎県総合計画(長期ビジョン)を踏まえながら、コロナ禍・物価高騰等からの再生・復興など、優先度の高い施策を積極的に推進

□ 財政の健全性の確保

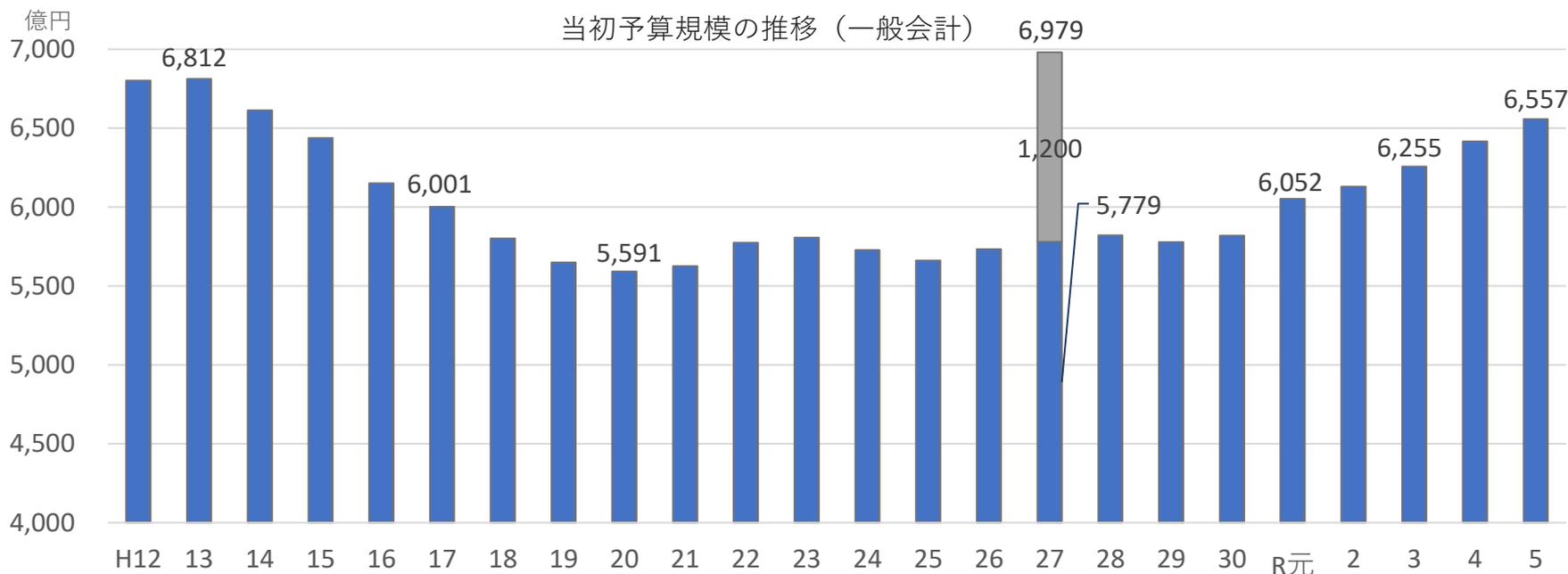
- ・ 多額の財政負担が見込まれる公共施設等の老朽化対策や国民スポーツ大会開催に伴う経費などは、負担の平準化を図るため、計画的に予算計上

Ⅲ 予算案の概要 (1)予算規模

- 一般会計の予算規模は、貸付金や補助費等の増により、6,556.8億円（対前年度比142.1億円、2.2%増）、平成14年度以来、21年ぶりに6,500億円台の規模
- 平成13年度まで経済対策等の影響により増加した後、平成20年度までの7年間で1,200億円超の減少
- 平成21年度から平成30年度までは、国の経済対策等もある中、ほぼ横ばい
- 令和元年度に「防災・減災、国土強靱化対策」の追加等により、平成17年度以来6,000億円台に到達し、令和3年度以降は、新型コロナ対策に伴い増加傾向

○一般会計当初予算の対前年度比の推移 (単位：%)

年 度	平成30	令和元	2	3	4	5
対 前 年 度 比	0.7	4.0	1.3	2.1	2.6	2.2



※平成19、23、27年度及び令和元年度は6月補正後
 ※平成27年度の1,200億円は口蹄疫対策転貸債等償還金

Ⅲ 予算案の概要 (2)基金残高

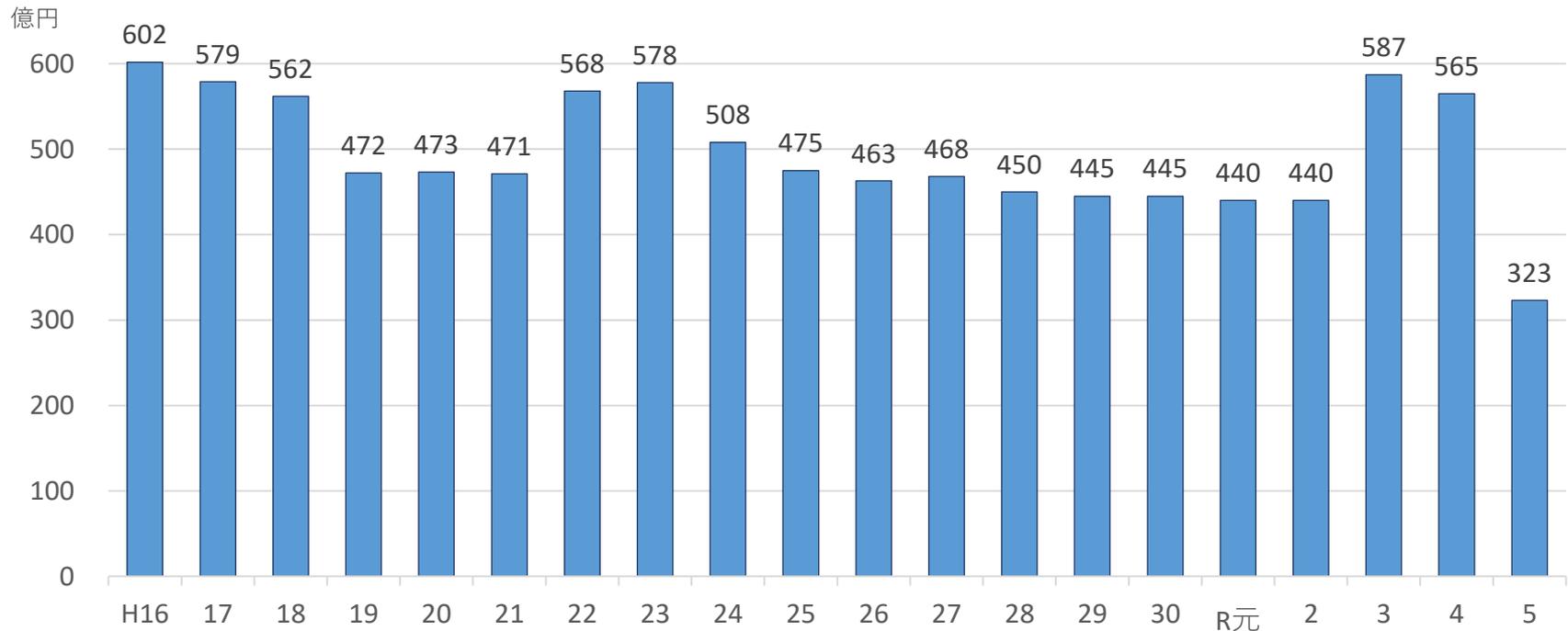
- 財政関係2基金の令和5年度当初予算編成後の見込額は、323億円
- 各年度末残高は、平成25年度から令和2年度まで400億円台で推移
- 令和3年度及び4年度は、地方交付税の再算定や県税収入の増等に伴い増加

○財政関係2基金残高の推移（各年度末）

（単位：億円）

年 度	平成30	令和元	2	3	4	5
基金残高	445	440	440	587	565	323

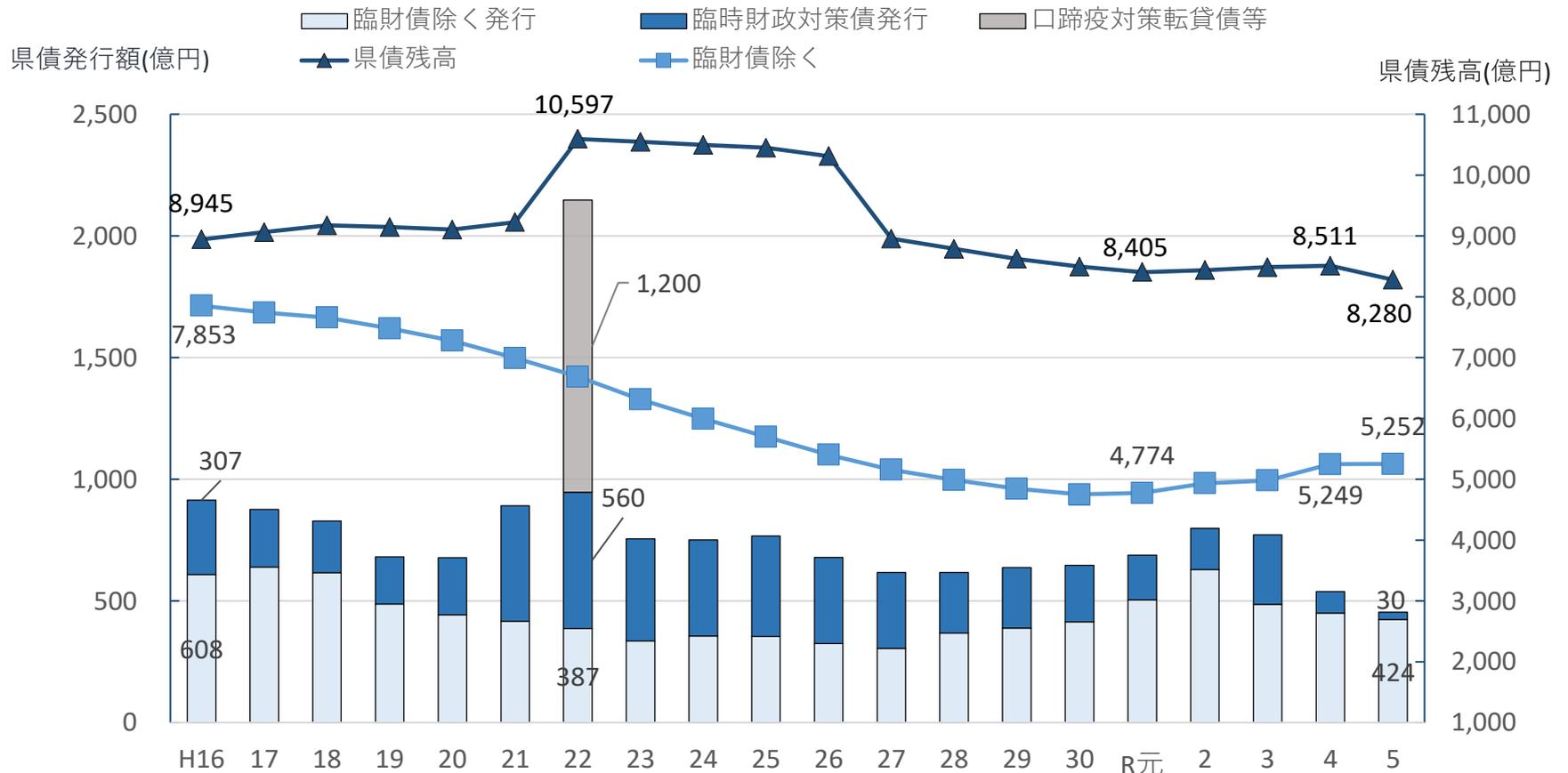
※ 令和3年度までは決算額、令和4年度は2月補正後、令和5年度は当初予算編成後の見込額



Ⅲ 予算案の概要 (3) 県債の状況

- 令和5年度末の県債残高見込みは、8,280.1億円（対前年度末（見込み）比230.9億円、2.7%減）
- 臨時財政対策債を除く県債残高見込みは、5,252.3億円（対前年度末（見込み）比3.1億円、0.1%増）

県債発行額および県債残高の推移



※ 口蹄疫対策転貸債等：口蹄疫復興対策を実施する財団法人が、その運用益で事業を実施できるよう、元本として貸し付けた県債
 ※ 令和3年度までは決算額、令和4年度は2月補正後、令和5年度は当初予算編成後見込額

IV 予算案のポイント



予算額 565億円

宮崎再生～コロナ禍、原油価格・物価高騰等からの再生・復興～

- コロナ禍や原油価格・物価高騰等からの再生・復興
- 県民のくらしや社会経済活動の本格回復に向けた対策の強化



予算額 409億円

安全・安心で持続可能なくらしづくり

- 大規模災害への備えや台風第14号災害復旧等の迅速かつ着実な実施
- 県民が安全・安心に暮らせる基盤の充実



予算額 156億円

活力ある未来のみやざきづくり

- 少子化対策や移住・定住促進による人口減少への対応
- デジタル変革(DX)やゼロカーボン社会づくり等、新たな課題への対応

1 宮崎再生～コロナ禍、原油価格・物価高騰等からの再生・復興～

(1) 需要喚起・事業継続支援

②みやざきインバウンド誘客回復・強化 9,600万円

インバウンドの本格的な再開に向け、東アジアを中心としたセールスの強化、海外旅行会社の旅行商品への支援等



宮崎空港における国際チャーター便の受入

②事業承継・引継ぎ応援補助金 1,800万円

事業承継に取り組む事業者に対して、事業承継に要する経費や新事業展開に要する経費等の補助



第三者承継事例（美郷町）

(2) 生活者支援

③つながりの場づくり緊急支援 1,000万円

子ども食堂や学習支援など子どもの居場所づくりに取り組む民間団体の活動経費の補助等



③ひきこもり支援・相談体制強化 1,200万円

ひきこもりの当事者や家族等に身近な市町村の支援・相談体制の強化に向けた研修実施やアドバイザー派遣などによる支援等

③県・市町村連携プレミアム付商品券等発行(令和4年度2月補正) 10億1,800万円

市町村の行う消費喚起につながるプレミアム付商品券等発行経費の補助



発行例（宮崎市：令和4年8月）

1 宮崎再生～コロナ禍、原油価格・物価高騰等からの再生・復興～

(3) 交流回復・魅力発信

○G7宮崎農業大臣会合開催支援 6,300万円

G7宮崎農業大臣会合協力推進協議会の取組を通じた、会合開催支援、広報による機運醸成やおもてなし等

●新観光みやざき需要回復・再生プロジェクト 5億8,400万円

本県の強み(神話、自然、森林、食、スポーツ)を生かした周遊促進事業、全国を対象とした県内旅行割引キャンペーン等

○屋外型トレーニングセンター開設準備及び管理運営 6,100万円

4月15日、16日に実施する屋外型トレーニングセンターの開所式、キックオフイベントの準備等

●新宮崎県人会世界大会開催 1億円

国内外の本県出身者やゆかりのある方、約1,700人が一堂に会する「宮崎県人会世界大会」の開催

●新「おいしさ日本一宮崎牛」緊急PR(令和4年度2月補正) 9,800万円

G7宮崎農業大臣会合を契機とした「おいしさ日本一宮崎牛」の東京、大阪、福岡の鉄道駅等での大々的なPR



宮崎県人会世界大会
Miyazaki Kenjinkai World Conference



新宿駅における広告(イメージ)

2 安全・安心で持続可能なくらしづくり

(1) 災害に強い県土づくり

●新災害支援物資拠点施設整備

8,300万円

災害支援物資の備蓄や、国からの支援物資を効率的に搬入・搬出できる物資拠点施設の整備(県立農業大学校敷地内) 【総事業費(令和5~6年度) 7.8億円】

○令和4年台風第14号災害復旧

56億1,000万円

令和4年台風第14号の災害復旧事業

○台風第14号災害復旧(令和4年度11月、2月補正)

237億3,400万円

令和4年度補正予算で措置した令和4年台風第14号災害復旧事業の継続実施

○防災・減災、国土強靱化対策(令和4年度11月、2月補正)

212億6,400万円

国の令和4年度補正予算(第2号)を受け、令和4年度補正により措置した事業の継続実施



災害支援物資拠点内部 (イメージ)



竹之元川砂防堰堤 (西米良村)

(2) 医療提供体制の充実

●新県西部圏域高度急性期医療機能強化

600万円

都城市郡医師会病院の「心臓・脳血管センター」の整備への補助

【補助総額(令和5~7年度) 15.8億円】



2 安全・安心で持続可能なくらしづくり

(3) 中山間地域の維持・活性化対策

㊦地域の実力で実現する持続可能な中山間地域づくり推進 1,700万円

移動手段の確保など、地域課題の共有や課題解決に向けた取組等への補助等

○特定地域づくり事業協同組合設立準備支援 300万円

特定地域づくり事業協同組合の設立準備に取り組む市町村への補助



地域課題ワークショップ

(4) 新型コロナ対策

○保健・医療提供体制の確保 259億6,500万円

新型コロナ患者への入院費公費負担、宿泊療養、自宅療養支援体制の確保等

○検査体制の確保・ワクチン接種の推進 43億7,900万円

PCR検査体制の確保、ワクチン接種の推進等



3 活力ある未来のみやざきづくり

(1) 少子化対策、移住・定住促進

②ひなたの出会い・子育て応援運動推進 3,600万円

出会い・子育てを応援する機運の醸成、出会いから結婚・子育てまでのライフステージに応じた多面的支援



子育て応援フェスティバル

②わくわくひなた暮らし実現応援 4億6,200万円

移住支援金の拡充(子育て世帯への加算)・重点化、効果的な就業マッチングのためのセミナー開催等



宮崎ひなたUIJターンセンター

②宮崎ひなた暮らし移住・定住促進 1億円

宮崎ひなた暮らしUIJターンセンターの運営、市町村等と連携した移住相談会や情報発信、市町村の移住・定住促進の取組への支援等

(2) 地域経済の成長促進・活性化

③みやざきスタートアップ創出・成長促進 2,400万円

起業家や経営者等の交流を促進するための技術シーズの発表会、起業家が投資家等に直接プレゼンテーションするイベントの開催等



技術シーズ発表会

③発酵×AIで北米に切り込むSAMURAIプロジェクト推進 1,200万円

AIを活用した味覚分析により、北米向け商品開発を行う発酵食品加工業者への開発費の支援等

3 活力ある未来のみやざきづくり

(3) デジタル変革(DX)の推進

① 新産業DXサポートセンター設置 2,700万円

産業のデジタル化に関する県内事業者の悩み等に対応する相談窓口の設置



② みやざきデジタル施設園芸産地構築 4,900万円

きゅうり、ピーマン農家のハウス内の温度や湿度など環境データを収集・蓄積し共有するための機器等の整備に要する経費の支援等



環境測定装置

(4) ゼロカーボン社会づくり

① 新ひなたゼロカーボン推進 2億5,400万円

事業者の太陽光発電設備や省エネ設備の導入、県民の太陽光発電設備・蓄電池の導入や断熱改修に要する経費の補助



② 新脱炭素経営の実現に向けたGXモデル創出 1,600万円

事業者の温室効果ガス排出状況の見える化や、アドバイザーを派遣し脱炭素化に向けた計画づくりの支援



(問合せ先)

財政課 財政企画担当

TEL : 0985-26-7015 (内線 : 2093)